（法第28条第1項関係「前事業年度の事業報告書」）

平成３０年度の事業報告書

平成３０年１月１日　から平成３０年１２月３１日まで

特定非営利活動法人　まど

１　事業の成果

利用者もさらに安定してきたが、求められることも増え、人員の研修、意識向上、スキルアップについて考える年であった。フリースクールの現状は、相談窓口となっているが、その存在のおかげで利用者の進むべき道を明確にしているのではないかと考える。

２　事業の実施に関する事項

(1)　特定非営利活動に係る事業

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 事 業 名  (定款に記載した事業) | 具体的な事業内容 | (A)当該事業の  実施日時  (B)当該事業の  実施場所  (C)従事者の人数 | (D)受益対象  者の範囲  (E)人数 | 事業費の金額（単位：千円） |
| 小・中学校で不登校状態の生徒が通え、付属学校の出席日数となるフリースクール運営事業 | ・相談窓口として機能した  ・問い合わせは増えた  ・協議会への参加が増えた |  |  | 0 |
| 通信制高校の資格を取得するサポートを行う事業 | ・精華学園高等学校の卒業資格取得のための学業サポートやスクーリング・試験・特別活動のサポートを行った（スクーリング、試験は学習センターである中津教室で行う） | 1. 平日9時～19時 2. 豊前教室 3. １名 | 1. 中学を卒業した者で高校卒業の意思があるもの 2. 4名 | 593 |
| 不登校や引きこもりを経験したスタッフがサポートするメンタルフレンド事業 | ・利用者が無く実施しなかった |  |  | 0 |
| **児童福祉法に基づく児童発達支援及び放課後等デイサービス事業** | ・学校終了後の生徒の居場所作りと、障害を持つ子供たちやボーダーラインの子供たちの放課後教室を実施し、家庭のサポートを主とする活動を行った。 | 1. 平日11時～17時、休校日10時～14時 2. 豊前教室 3. 8人 | 1. 放課後1人になる生徒や放課後の生活に支障のある生徒 2. 22人 | 9730 |
| 家庭教師事業 | ・利用者はいなかった |  |  |  |

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 事 業 名  (定款に記載した事業) | 具体的な事業内容 | (A)当該事業の実施日時  (B)当該事業の実施場所  (C)従事者の人数 | 事業費の金額（単位：千円） |
| **不登校や引きこもりで悩む親の会運営事業** | 希望者が無く実施しなかった |  | 0 |
| 子供教育、社会教育、自立支援、まちづくり、保健、医療又は福祉の増進に関わるイベント企画事業 | 地域のイベント（楽一祭り、アースデイ）に参加した。東八に関しては今年度参加しなかった。（方向性の違いから） | 1. 平成29年10月14日（楽一）   　　　　　5月21日（アース）  　　　　　毎月18日（東八）   1. 中津市蛎瀬、豊後町、大貞、豊前市八屋 2. スタッフ全員 | 73 |
| 地域のよりどころ事業（カフェ運営等） | こまどプラスでの放課後等デイサービスの利用者と一般募集の方々とのこども食堂を開催。無料での食事会を行った。 | 1. 平成30年5月、12月 2. 中津市京町こまどプラス 3. スタッフ全員 | 140 |
| その他、この法人の目的を達成するために必要な事業 | 実施しなかった |  |  |
| 実施しなかった |  |  |

（備考）１　２は、(1)には特定非営利活動に係る事業、(2)にはその他の事業について区分を明らかにして記載する。

２　２(2)には、定款上「その他の事業」に関する事項を定めているものの、当該事業年度にその他の事業を実施しなかった場合、「実施しなかった」と記載する。